

平成 28 年
謹賀新年



矢沢たかお

検索

twitter

Facebookで
チェックしてね



川崎市議会議員 矢沢たかお 後援会だより

編集・発行
矢沢たかお後援会
川崎市宮前区初山 1-20-12
責任者/村野誠治
TEL (044) 976-2727
FAX (044) 976-8686

申年の年頭にあたり



皆様方には、輝かしい新春を、ご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

川崎市議会議員

矢沢たかお

2016年申年を皆様と迎えられましたこと、大変嬉しく思っております。本年も皆様にとって素晴らしい年となり、更なるご健勝をお祈り申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、4月に行われました春の統一地方選挙におきまして、皆様から大きなご支援を賜り、初当選をさせていただきました。勤めていた企業を29歳で退職し、右も左も分からない中で政治活動、そして選挙戦ではありましたが、皆様の支えがあったからこそ当選することが出来ました。頂いた想いに応えられるよう、努力と研鑽を積んで参る所存です。自由民主党川崎市議団においても、19議席と大幅に議席を伸ばし、第一会派として市政に対する責任を引き続き担うことになりました。

ラグビーワールドカップにおいては、過去の大会で一勝しかしたことのないチームが、予選リーグでは世界ランキング3位の南アフリカを破るなど3勝を挙げる快挙がなされました。多くの日本人に感動を与え、不屈の精神とチームワークが困難を克服し、高い壁にも諦めることなく挑戦し続ける勇気を教えてくれました。

その一方、一昨年の広島豪雨による土砂災害に続き、本年9月に起きた、鬼怒川の氾濫や、集中豪雨等の相次ぐ自然災害が発生しました。東日本大震災と併せて継続した支援をしていかなければなりません。昨年、戦後70年という節目の年でありました。平和を守る決意と積極的な行動の大切さを次世代に伝えていくことが重要です。海外では、フランスをはじめとする国々において残酷なテロが頻発、混沌とする世界情勢の中で我が国が果たすべき役割は小さくありません。

2019年ラグビーワールドカップ日本開催、2020年「東京オリンピック・パラリンピック」と、我が国に大きな経済効果をもたらす好機がやってきました。本市においても、シティセールスの推進は市民サービスの向上と併せて必須です。「わかりやすい市政と積極的な情報発信」、「人と自然が共存するまちづくり」が私の基本的な姿勢と想いであり、これからの川崎市、そして宮前区をより良いまちにしていく為、真摯に市政に向き合っており、年頭のご挨拶とさせていただきます。



市議会定例会での一般質問の様子

● 一期末がスタート！
初年度の常任委員会では、健康福祉委員会に属しており、その他議会推薦を頂き、農業委員会委員を拝命しております。
市議会において41年ぶりの否決となった「市長の特別秘書設置に関する条例」を含む第3回定例会に始まり、前年度のお金の使い方を審議する決算審査特別委員会を含む第4回定例会、先月21日まで行われていた第5回定例会それぞれにおいて、議案審査、一般質問に臨みました。今後も、矢沢たかおNEWSを始め、様々な媒体を通じて、活動報告に努めて参ります。

● 小児医療費助成制度
市長が公約に掲げていた「小学6年までの小児医療費無料化」に関して、現在は小学校2年生までが対象となっている状態ですが、急遽、一部負担金を徴収する案が市から示されています。別件ですが、南北2箇所ある市営葬祭場使用料も値上げとなります。受益と負担の観点からこのことですが、後述する本市財政に対する懸念が拭えません。

● 高齢者施策について
● 特別養護老人ホーム
昨年、宮前区においては、プラチナ・ヴィラ野川、1件の特養が新規開設されました。現在、宮前区で特養への入所を希望している方は、637名いますが、その需要に対して、施設を増やすことで解決することは多くの面で無理がある上、実態調査の結果からもすべての利用者がそれを望んでいる状況ではありません。

また、特養などの施設は、利用者側の費用負担が比較的軽い反面、自治体側は負担が大きい為、安易に施設を増やすことは財政圧迫の原因となります。住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステムの構築」を早急に進める必要があります。

● 新規バス路線
地域の要望が強かった向ヶ丘遊園駅南口くたまプラザ駅間のバス運行に向けた取組が動き出しました。このバスルートは運行開始までのハードルが高い(バスターミナル問題に加え、川崎市、横浜市、両議会の議案可決が必要)バスルートでしたので、大きな一歩です。今後、両議会でも議案審査された後、テスト運行、検証を経て本格運行に向けて検討されていきます。



想定バス路線 (H28 実証実験予定)

● 都市計画道路「横浜生田線」
開通に向けて従来から取り組んでいた清水台交差点付近、横浜市境に向けて約100メートルの区間の都市計画道路に関しては、第2次道路整備プログラムにおいて、平成33年までに完成させる整備推進路線に指定されました。早急に開通できるように注視して参ります。

四、川崎市財政の見直し
子ども政策を一丁目一番地に置く福田市政となり、子育て・保育といった面を見れば大きな変化が見られた一方、すべての施策に対して、その財源を具体的に示さないまま、今日を迎えています。本市財政を見てみると、義務的経費の増加や各種施策の推進の影響で、経常収支比率が、99.7% (収入の内、自由に使えるのがわずか0.3%しかないという状況)と、平成25年度から更に3%上昇しています。予期せぬ新たな行政課題が持ち上がったも対応に苦慮する状況であるの言うまでもありません。

今後、羽田連絡道路の構築や、新庁舎建替え、地域包括ケアシステムの推進など、様々な必要投資が続きます。何がスクラップされるのか、もしくは公共サービスの値上げ等で、市民負担を増やすのか、不明瞭な状況です。

総花的な計画が並ぶ中、議会としても現在の行政を厳しく監視し、提言して参る所存です。

● 中学校完全給食
中学校給食に関連する契約の締結議案が可決されたことで、平成29年8月から一部開始(自校方式等を採用する学校は、平成28年度中に動き始めました。総額約450億の大規模プロジェクトです。南部・中部・北部の3センター方式をベースに、大蔵中学校などでは自校方式での運用が想定されています。非効率な配送ルートや、厳しいスケジュール、事業者との契約内容等に懸念が残る内容であった為、付帯決議を条件に可決となりました。今後、付帯決議の内容に則り、事業推進を注視して参ります。

矢沢たかお後援会

賀詞交歓会のご案内



どなたでも参加できます。
どうぞお気軽にお越し下さい！



日時・・・1月10日(日)午後2時～

会場・・・JAセレサ川崎 向丘支店3階

会費・・・3,000円

事務所は1月6日(水)より開きます。

矢沢たかお後援会 役員紹介

会長	長村野 誠治
副会長	杉田 公男
会 計	片山 巖
事務局長	山田 正勝



後援会 会長 長村野 誠治

新年明けましておめでとございます。
会員の皆様にはご家族お揃いで希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年4月に行われました統一地方選挙では、多くの皆様にご支援を賜りまして、矢沢たかおさんを当選させていただきましたこと、心より感謝とお礼を申し上げます。

1月10日に開催されます「賀詞交歓会」が初めての矢沢たかお後援会の活動となります。新年早々お忙しいとは存じますが、是非ご参加いただきまして会員相互の親睦を深めていただければ幸いです。

現在、矢沢たかお議員は健康福祉委員会に所属し、「謙虚に・丁寧に・前向きに」をスローガンに川崎市はもとより宮前区のまちづくりと福祉の充実にと活躍しています。また、議会終了ごとにタウンニュースや矢沢たかおニュースで議会報告をし、さらには時間のある限り、宮崎台駅、宮前平駅



矢沢たかお後援会発会式にて議員と会長

驚沼駅の駅頭に立ち、市政報告等の情報発信を積極的に行っています。議員自身のブログも是非ご覧いただければと思います。

本年度は、ゴルフ大会やボウリング大会等の親睦活動を始め、地域の皆さんと矢沢たかお議員との「座談会」的な会を計画し、要望等をしつかり聴いて地域代表としての使命を果たせるような活動もしていきたいと思っております。

新たな体制でスタートしました矢沢たかお後援会ですが、役員、事務所スタッフ一同、精一杯頑張っていきますので、皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして良い年でありますようにご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



有権者ひとりひとりと握手する議員



選挙初出陣の様子



当確して達磨の眼をいれる議員



個人演説会ではプロジェクターを使用して演説



宮崎駅前にて遊説

統一地方選での様子

川崎市議会議員選挙
宮前区候補者別得票数

定数9-候補11

そえだ 勝(川2) 9,320

石田 やすひろ(自5) 8,138

矢沢 たかお(自1) 7,638

おだ かつひさ(民4) 7,555

石川 けんじ(共5) 7,308

浅野 文直(自5) 6,520

田村 しんいちろう(公2) 6,282

山田 はるひこ(公4) 5,736

渡辺 あつこ(ネ2) 4,353

平成二七年度統一地方選挙

編集後記

皆様、新年明けましておめでとございます。事務局一同新年のお祝を申し上げます。本年も「後援会だより」を作成し皆様にお届けすることが出来ました。

昨年四月の統一地方選挙で初当選を果たした矢沢たかおさん、皆様の期待にこたえるべくゼロからの出発を致しました。

矢沢たかお後援会も昨年八月発会式を開催、新役員も承認されました、これから全力投球で矢沢たかお議員をささえていただけると確信しています。

事務局も精一杯がんばりますのでご協力をお願い申し上げます、皆様のご要望やご意見をお聞かせください。



事務局

矢沢たかお後援会事務所の対応

開所時間 月～土 午前10時～午後4時
※日曜日・祝日は開所です。

○担当事務員

曜日	月	火	水	木	金	土	日
三村			○		○	○	
五十嵐	○					○	
山根		○	○	○			
川原崎	○						